

「風景写真をどう撮るか

～想いを表現する方法～

講師 黒原範雄さん

【講師略歴】 黒原範雄

1948年、高知県生まれ。

1993年、裏磐梯に移り住み、「裏磐梯ペンション くらんぼーん」オーナーとなる。以降、裏磐梯での写真撮影ガイドをしつつ、1999からは、富士フォトギャラリーなどで個展を開催。「裏磐梯賛歌」1～6など写真集も多数出版している。



北塩原村文化講演会『風景写真をどう撮るか』

北塩原村は、磐梯朝日国立公園の一面を占め、磐梯山・桧原湖・五色沼湖沼群・雄国沼など美しい山々や湖沼群に恵まれています。この景勝の地の数々は多くの写真家たちの撮影魂を揺さぶり続けてきました。今回は裏磐梯をフィールドに活躍されているプロカメラマン黒原範雄さんに、風景写真への思いや、上手に撮るためのコツなどをお話ししていただきます。

日時：平成29年10月1日（日）10:00～11:30

場所：北塩原村生涯学習センター（旧大塩小学校）

対象：子供から大人まで。（参加費無料）

内容：風景写真の撮影で考えていること。素敵な写真を撮るには、どこで、いつ、どのように？どうすれば、こうすれば？写真好きのあなたへのアドバイス。など。

主催：北塩原村公民館 ※お問合せ・申し込みは北塩原村公民館へ

☎0241-23-5236 k-kouminkan01@vill.kitashiobara.fukushima.jp

～秋の特別展写真展「梯」～も開催します！

9月30日から11月12日まで

北塩原村生涯学習センターにて開催!!

写真展
梯
kakehashi

〈裏磐梯の自然に懸けるまなざし〉

裏磐梯など北塩原村の誇る景勝地を撮影した写真多数を展示します。

普段見ることのできない美しい自然の姿を、カメラマンが梯（かけはし）となって、私たちに伝えてくれます。